



日本ミシュランタイヤ株式会社

PRESS RELEASE

2017年6月26日

日本ミシュランタイヤ

新品時はもちろん摩耗時においても氷上性能を向上させた 新スタッドレスタイヤ「MICHELIN X-ICE3+」を発売

日本ミシュランタイヤ株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：ポール・ペリニオ）は、スタッドレスタイヤに求められる氷上性能を新品時はもちろん摩耗時においても向上させた新スタッドレスタイヤ「MICHELIN X-ICE3+（ミシュラン エックスアイス スリープラス）」を8月1日より発売します。サイズは15インチおよび18インチの計15サイズ、価格はオープンです。

ミシュランが1982年に日本市場で初めてスタッドレスタイヤの販売を開始してから35年目に開発されたMICHELIN X-ICE3+は、ミシュランのタイヤづくりのポリシーである「ミシュラン・トータル・パフォーマンス」を受け継ぐ現行品、MICHELIN X-ICE3の総合性能はそのままにアイス性能をさらに向上させた新製品です。

ミシュランは長年にわたり日本の過酷な気候条件をスタッドレスタイヤの研究開発対象としてきました。今回、これまで培った経験と実績を惜しみなく投入し、凍った道でもしっかり止まるアイスグレーキング性能を新品時だけでなく摩耗時においても向上させました。通常、アイスグレーキング性能は他の性能とのトレードオフの関係にありますが、MICHELIN X-ICE3+は走りにくい雪道やシャーベット状の路面での雪上性能、さらに非降雪時での高速安定性や静粛性といったミシュランが従来からタイヤに求めるトータルバランス性能も妥協することなく実現しています。

MICHELIN
X-ICE 3+

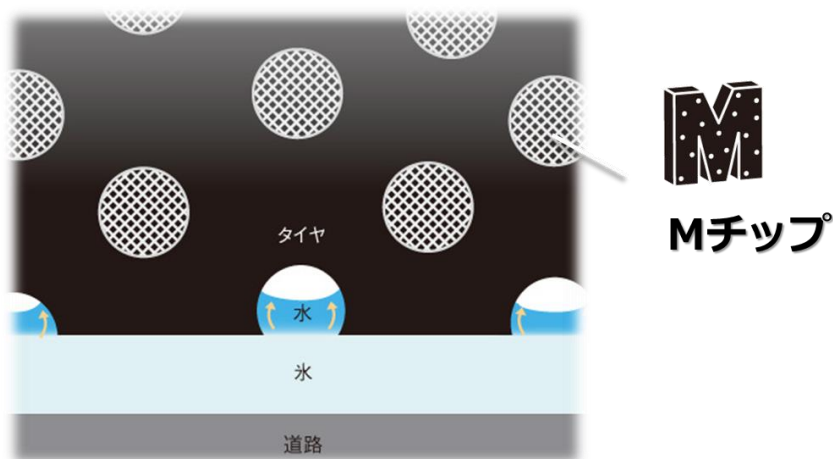


【製品特徴】

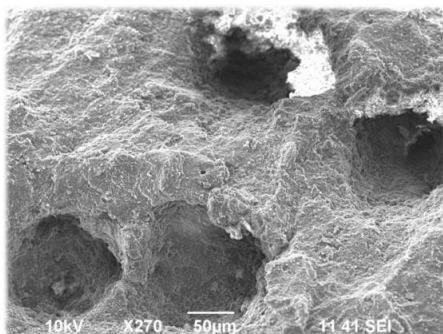
- 新品時のアイスブレーキング性能 4.5%向上 (MICHELIN X-ICE3 比) ※1
- 摩耗時のアイスブレーキング性能 11.5%向上 (MICHELIN X-ICE3 比) ※2

【新技術】**➤ 表面再生ゴム**

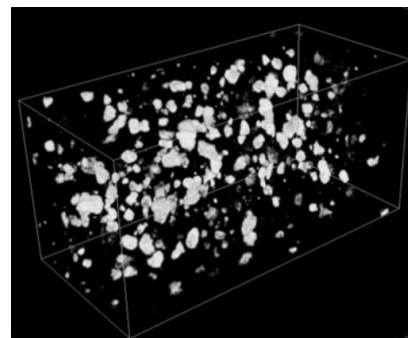
「表面再生ゴム」の中に「M チップ」と呼ばれる物質がしっかり詰まっていることでブロック剛性が維持され、どんな路面でもしっかりと支えます。「表面再生ゴム」は摩耗が進むと「M チップ」が溶け出すことによって無数の穴が現れます。この無数の穴が氷の表面にある水分を除去し、氷にピタッと密着します。摩耗が進んでも常に表面に無数の穴が再生されるため、アイスブレーキ性能が長期にわたって続きます。ドライ路面でもウェット路面でも高いグリップを確保します。



表面再生ゴムのイメージ



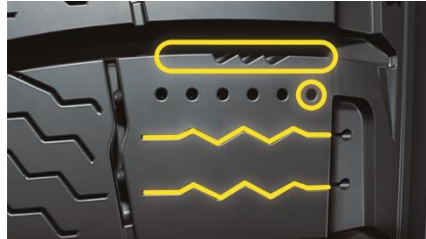
表面再生ゴムの顕微鏡画像



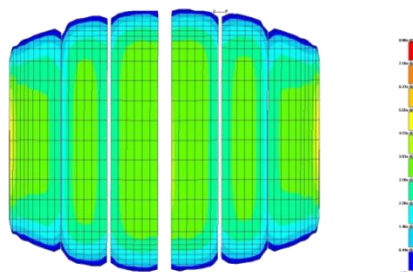
MチップのX線画像

【従来技術】**➤ トリプル・エフェクト・ブロック**

- ・効果的な除水を実現する「マイクロポンプ」
- ・安定した接地面で強かにグリップする「クロスZサイプ」
- ・エッジ効果を高める「ZigZag マイクロエッジ」

**➤ マックスタッチ**

広い接地面を確保しながらも接地面圧が路面に均等にかかるように設計されています。タイヤ全体のブロックがしっかりと氷をとらえ路面に密着するため高いアイスグリップ性能、アイストラクション性能を發揮します。さらにブロックが均等の圧力で接地することで偏摩耗を抑制し、初期性能が長期にわたり持続します。

**➤ バリアブルアングルサイプ**

サイプの向きを変化させることで多方面へのエッジ効果を發揮します。タテ・ヨコ・ナナメへのエッジ効果をバランスよく確保し、ブレーキングはもちろんストレートやカーブなどさまざまな走行シーンで高いアイスブレーキング性能やアイストラクション性能を發揮します。



- ※1 新品時アイスブレーキ性能：約 4.5% 向上 新品時アイスブレーキ性能：X-ICE 3+ /9.5 m、X-ICE XI3 /10 m 試験条件：土別寒冷地技術研究会自動車試験場における実車制動距離測定 (20-0 Km/h) 7 回試験し、許容誤差を超えたものは削除した平均値 試験日：2017 年 2 月 24 日 タイヤサイズ：205/55R16 リムサイズ：6.5JJ16 空気圧：220 kPa 氷温：- 2.2 °C 外気温：-4.0 °C ~- 4.1 °C 試験車両：VW GOLF VI 1.4 TSI (DBA-1KCAX) 前輪駆動 ABS 使用
- ※2 摩耗後アイスブレーキ性能：約 11.5% 向上 試験条件：土別寒冷地技術研究会自動車試験場における実車制動距離測定 (20-0 Km/h) X-ICE XI3 (新品) を基準タイヤとして、各タイヤを 7 回試験し許容誤差を超えたものは削除した平均 試験日：2017 年 1 月 10 日 タイヤサイズ：205/55R16 リムサイズ：6.5JJ16 空気圧：220 kPa 氷温：- 2.2 °C ~ -2.3 °C 外気温：-2.7 °C ~- 2.8 °C 試験車両：VW GOLF VI 1.4 TSI (DBA-1KCAX) 前輪駆動 ABS 使用 試験タイヤは 10,000 Km の実車走行により摩耗。Test1:X-ICE XI3 (新品): 10.5m/X-ICE3+ (摩耗品): 12.9m Test2:X-ICE XI3 (新品): 10.7m/X-ICE XI3 (摩耗品): 14.7m

【ミシュラン・トータル・パフォーマンス】

安全性、快適性、省燃費性能、そしてこれらの性能を持続させるための耐久性など、タイヤにはたくさんの性能が求められます。そこで私たちは、あるひとつの性能に秀でたものをつくるのではなく、すべての性能を追求する道を選びました。どの性能も水準以上のパフォーマンスを備え、かつ、それぞれが調和していること。それが「ミシュラン・トータル・パフォーマンス」。あるひとつの性能に秀でたものをつくるのではなく、すべての性能を追求する道を選びました。

